



2019年7月1日

各位

会社名 カネヨウ株式会社
代表者名 代表取締役社長 西野 幸信
(コード番号 3209 東証第二部)
問合せ先 取締役 保坂 和孝
(TEL. 06-6243-6500)

当社株式の時価総額に係る猶予期間の解除についてのお知らせ

当社株式は、2019年6月における月間平均時価総額及び月末時価総額が10億円以上となり、東京証券取引所の上場廃止基準に該当しないことになりましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 当社株式の時価総額について

当社株式は、2018年12月の月末時価総額が10億円未満となり、東京証券取引所の有価証券上場規程第601条第1項第4号a(時価総額)に定める上場廃止基準に係る猶予期間に入りましたが、2019年6月における月間平均時価総額及び月末時価総額が10億円以上となりましたことから、東京証券取引所の定める上場廃止基準に該当せず、猶予期間入りの指定が解除されることとなりました。

(ご参考)

(1)当社株式の2019年6月の月間平均時価総額	1,013,610,372 円
(2)当社株式の2019年6月の月末時価総額	1,025,425,980 円
(2019年6月28日終値 729円×2019年6月28日上場株式数 1,406,620株)	

2. 今後の見通しについて

当社は現在、収益基盤の拡大と強化、安定した財務体質の維持、早期復配の実現の3つを基本方針とし、「新中期3ヵ年計画」に取り組んでおります。

当期はこの2年目にあたります。当社事業を取り巻く環境は依然として厳しいものの、柱となる寝装用原料事業、寝装インテリア事業は堅調に推移しており、前期に苦戦を強いられた原料テキスタイル事業にも改善の兆しが見えてきておりますことから、当期の業績見通しについては、売上高140億円(前期比3.1%増)、営業利益1億70百万円(同81.2%増)、経常利益1億70百万円(同68.4%増)、当期純利益1億20百万円(同49.9%増)を予想しております。

また、株主配当につきましては、前期末までに一定の内部留保を積み上げることが出来、今後も収益力と財務基盤の強化が順調に進み、安定的な利益配分を継続的に実施していく環境が整うものと判断し、令和2年3月期に1株につき25円の期末配当(復配)の実施を予定しております。

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上